

近畿コンピュータ電子専門学校 学校関係者評価委員会 報告書

学校法人ヒラタ学園 近畿コンピュータ電子専門学校 学校関係者評価委員会は平成29年度「学校自己評価報告書」に基づき、学校関係者評価を実施いたしましたのでここに報告いたします。

平成30年8月8日

学校法人ヒラタ学園
近畿コンピュータ電子専門学校
学校関係者評価委員会

1、 学校関係者評価委員名簿

委員氏名	所 属	備考
中西 良雄	堺電気工事工業協同組合 顧問	業界団体関係者
遠藤 照久	都築電気株式会社 大阪支店 総務部 部長	業界企業関係者
高木 亜由美	株式会社 イチカラム 代表取締役	業界企業関係者
楠瀬 修一	株式会社 ソフテム 執行役員 関西営業所長	業界企業関係者 卒業生
林 宏之	近畿コンピュータ電子専門学校 校長	学内 関係者
平野 考一	近畿コンピュータ電子専門学校 教務部長	学内 関係者
渡邊 毅	近畿コンピュータ電子専門学校 総務部長	学内 関係者
田上 貴之	近畿コンピュータ電子専門学校 プログラム学科科長	学内 関係者
脇坂 慎也	近畿コンピュータ電子専門学校 クリエイタ学科科長	学内 関係者
中田 裕一	近畿コンピュータ電子専門学校 電子科 科長	学内 関係者
今村 和江	近畿コンピュータ電子専門学校 キャリアサポート課 課長	学内 関係者

2、 学校関係者評価委員会の実施状況

1) 学校関係者評価委員会実施日時・場所

日時：平成30年8月2日（木）10：30～12：30

場所：近畿コンピュータ電子専門学校 1階 会議室

2) 議事

- ・開会 挨拶
- ・学校関係者評価委員自己紹介 学内委員自己紹介
- ・学校関係者評価の進め方説明
- ・自己評価結果の解説とその評価
 - ①教育重点項目 解説
 - ②教育理念・目標 評価結果の解説

③学校運営	評価結果の解説
④教育活動	評価結果の解説
評価結果の判定（評価）	

休憩

⑤学修成果	評価結果の解説
⑥学生支援	評価結果の解説
評価結果の判定（評価）	

⑦教育環境	評価結果の解説
⑧学生の受け入れ募集	評価結果の解説
⑨財務	評価結果の解説
⑩法令等の遵守	評価結果の解説
⑪社会貢献・地域貢献	評価結果の解説
評価結果の判定（評価）	

- ・ アンケート結果ご報告
 - ・ プログラマ学科、情報クリエイタ工学科、学生アンケート結果ご報告
 - ・ クリエイタ学科、学生アンケート結果ご報告
 - ・ 電子科、電子研究科、学生アンケート結果ご報告
 - ・ キャリアサポート課、企業様アンケート結果ご報告
- ・ 学校関係者評価の総評と意見交換
- ・ 終了

3) 学校関係者評価委員会議事内容

3.1 教育理念・目標 評価 4 (適切)

- ・ 沿革について、平成30年2月情報クリエイタ工学科3年制、4年制、電子研究科3年制において文部科学省の「職業実践専門課程」認定を受け、これにより近畿コンピュータ電子専門学校、全学科認定を受けた旨の項目を追記しました。
- ・ その他、教育理念・目標の自己評価について評価委員からの異議はありません。

3.2 学校運営 評価 4 (適切)

- ・ 学校運営の自己評価について評価委員からの異議はありません。

3.3 教育活動 評価 3 (ほぼ適切)

- ・ 教職員の能力開発のための研修は行っているが、昨年指摘した教員による企業見学・職業体験等、まだ不十分と感ずるため評価は据え置く。
- ・ その他、教育活動の自己評価について評価委員からの異議はありません。

3.4 学習成果 評価 3 (ほぼ適切)

- グループウェアを使用して、直近の卒業生との情報交換を実施しているが、もっと過去の卒業生とのコミュニケーションが図れないか、また、同窓会等設置する検討が必要ではないか。
- 企業アンケートなどを実施しているが、一部の企業にとどまっている。卒業生の中から代表者を選んで情報を収集するなど、検討が必要である。
- その他、学習成果の自己評価について評価委員からの異議はありません。

3.5 学生支援 評価 3 (ほぼ適切)

- 学生相談について、担任や就職担当などで相談に乗っており、また企業からの講師の方にもご協力いただいているが、密に学生相談が出来る環境を整える様希望します。
- 保護者との連携に関しては、必要に応じ連携しているが、今後保護者宛ての新聞等を配布してみてもどうか。
- その他、学生支援の自己評価について評価委員からの異議はありません。

3.6 教育環境 評価 3 (ほぼ適切)

- 海外研修について、昨今希望者は減っているが、海外の展示会などに参加することは、学生はもちろん教員にとっても得るものは大きいと思われる。しかし、海外研修の重要性についてはコースによって異なるため、海外研修にとらわれず、インターンシップでの連携で評価してもよいのではないか。
- その他、教育環境の自己評価について評価委員からの異議はありません。

3.7 学生の受入募集 評価 4 (適切)

- 特に問題はありません。

3.8 財務 評価 4 (適切)

- 財務の自己評価について評価委員からの異議はありません。

3.9 法令等の遵守 評価 4 (適切)

- 自己評価の実施と問題点の改善、評価結果の公開について、自己評価及び評価委員会を開催し指摘を受け改善している。また、自己評価結果もホームページにて公開している為、評価します。
- その他、法令等の遵守の自己評価について評価委員からの異議はありません。

3.10 社会貢献・地域貢献 評価 3 (ほぼ適切)

- 学生ボランティアについて、作品展示会など一部参加しているが、定期的には実施できていないとはまだ言えない為、評価は据え置く。
- 地域貢献に関し、今年度はワーキンググループを発足し、堺市教育委員会と連携し、小学生対象に夏休みイベントを実施する計画を決定し、近辺の中学校に向けての職業紹介や社会見学の場として連携を提案していることは評価する。
- その他、社会貢献・地域貢献の自己評価について評価委員からの異議はありません。

○総合評価（学校評価・改善に対する意見）

- 企業アンケートを先生方にフィードバックするべきである。話し合いの場を設けてアンケートを生かす環境を作るようにして下さい。
- 学生のマナーにおいても差がある。電話対応が出来ないような学生もいるため、マナーの指導について改革するようにして下さい。
- 学校のスケジュールを企業側に公開し、企業側から説明会日程を登録できる環境を用意してはどうか。
- 学生アンケート結果は、企業現場にも沿った結果が出ていると感じた。電気の業界では独立する者が多いのが企業側の問題となっている。学生のアンケートの数値と一致することを感じた。

以上